



3月号
(第399号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「77回生のみなさん、卒業おめでとう」 — 時が流れること、それは無類の価値

中学3年学年主任 大目木 俊 憲

楽しい時に、人は、よく「今(とき)」が止まってくれたらいいのになあ」ということがあります。かくいう私もそのような思いに駆られたことがこれまでの人生何度もありました。例えば、担任として3年間クラスを持ちあがり、同じ教室で、同じ時を家族より長い時間過ごしたあと、そのクラス生徒とお別れが近づくとそのような思いに駆られたのを覚えています。でも、どうでしょうか。もし、本当に時を止められることができたなら、あるいは時が止まってしまえばどうなるでしょうか。

私は、30代半ばに人生で最も苦しいことを体験しました。もう苦しくて、苦しくて仕方がない時、私の人生の師とも言える方から次のような言葉をかけていただきました。「今のこの時は止まらない。時は必ず流れるようになっていく。だからみんな生きていけるのですよ。」さらに「人生、自分の中にあるギアを上げたり、下げたりするのは大切なこと。でも、エンジンを決して止めてはいけない。ゆっくりでもいいから、時の流れとともに動きなさい。今何もできない、することがないのなら家のそうじでもしたらどうですか。」と。この言葉は私の心にぐっと突き刺さり、前を向いて歩く勇気を与えてくれました。

確かに、その時にどんなに悲しくても、月日が経過すれば、なぜかその悲しみは、和らいでいきます。絶望に落ちても、そこで止まらなければ、また再びチャンスは出てきます。大切な人とお別れがあっても、人生を歩けば、また違う大切な人と巡り合うことになり、楽しいことも苦しいこともそこで時が止まらないからこそ、たくさんの経験ができ、人は成長し、困難に立ち向かうことができるのかなと思います。

私は、以来、苦しくて仕方ないときは、「そのうち時が必ず解決してくれる、これも振り返れば大切な経験になる。」と、とにかく一歩だけでも足を前に出して「次への大きなステップのために、この楽しいひと時があった」と考えるようにしています。

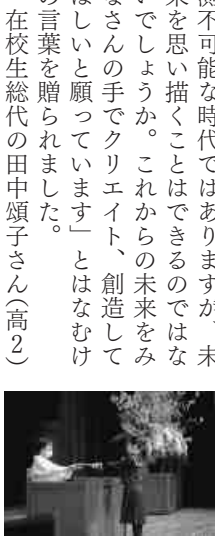
77回生のみなさん、「友愛」と「自律」を掲げて、一緒に過ごした3年間は、楽しいときも苦しいときもありましたが、どれも決してマイナスの経験にはなっていないはず。ここで止まってしまうと、時は来ません。さあ、時は来ました。お互いに、次の場所へと歩みを進めましょう。武庫女ライブの後半戦、さらに良き師、良き友と出会い、存分に学び、心惹かれる何かを見つけて実りある学生時代にしてください。77回生のみなさん卒業おめでとう。

第74回卒業証書授与式

275名の旅立ち

3月3日に武庫川女子大学附属高等学校第74回卒業証書授与式が公江記念講堂で行われました。

藤森校長先生は式辞で「学びや経験から得た多くの事柄をつなぎ合わせ、真実を見抜く力を身につける。総合的に思考できる人間に成長してほしいです。予測不可能な時代ではありますが、未来を思い描くことはできるのではないのでしょうか。これからの未来をみなさんの手でクリエイティブ、創造してほしいと願っています」とはなむけの言葉を贈られました。



卒業生総代の坂東優希さんは「今年度の武庫川フェスティバルでは、運営委員会を中心に困難を乗り越え、楽しい1日を作り上げました。体育大会では、ダンス委員が学年全体を引っ張ってくれました。本番では堂々とした演技を披露し、大きな一体感を感じました。コロナ禍での様々な制限に悩んだときもありましたが、小さな幸せを見つけ、楽しさを周囲と分け合うことの大切さに気付くことが出来ました。

先生方には、厳しくも優しくも指導いただきました。学んだことを活かし、立派な姿を見せられるように今後も努力していきます。在校生の皆さんは、悩むこともあるかもしれませんが、側にいる先生方や仲間たちと協力しながら頑張ってください。応援しています」と先生方への感謝、これからの決意、そして後輩へのエールで答辞を締めくくりました。



卒業生275名は、晴れ渡る青空のもとで先生方や保護者の方々に見守られ、新たな道への一歩を踏み出しました。

別れの式 挨拶 土用 悠子(高3)

3月1日は私たち高校3年生が、附属中高のキャンパスに登校する最後の日でした。附属中高で過ごした日々は長いようであつという間でした。思い返すと、数えきれないほどの素敵な思い出を作ることができました。私たちが充実した学校生活を送ることができたのは、支えてくださった皆さんの方々のおかげです。

在校生の皆さん、これから先、勉強や部活動などで壁にぶつかる時が来るかも知れません。そんな時に力になってくれるのは皆さんの周りにいる同輩です。隣にいてくれることを当たり前だと思わず、感謝の気持ちを忘れずにください。そして、時に優しく時に厳しく導いてくれる先輩や大変なときでも懸命についてきてくれる後輩との縦の繋がりが大切。残りの学校生活を過ごしてください。

最後になりましたが、私たち高校3年生を今まで温かく見守ってくださった全ての方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

記念植樹 丹羽 奈穂(高3)

このたび第74回生の卒業にあたり、「ナッツバキ」を植樹いたします。「ナッツバキ」は夏に可憐な白い花を咲かせます。私たちもこの花のような美しい女性になれるように努力してまいります。これからの私たちの成長とともに、この樹もたくましく育つことを願っております。



卒業記念講演 いろんな時も夢を持ち続けよう

2月28日に、女優兼テーマパークアクターの富樫世羅さんをお招きし、「いろんな時も夢を持ち続けよう」と題して、卒業を迎える高校3年生にご講演いただきました。

ご自身の高校時代を振り返り、必ず夢を叶えるという強い意志を持ち歩み続ける中で、様々な挫折を味わっても、それを前向きにとらえてひたすら前進することの大切さをお話しされました。「明日叶えられる夢」「来月叶えられる夢」を少しずつ増やし「自分らしくきらきらできる場所をみつめる」こと。一人ひとりが物語の主人公で、その物語の中に現れる登場人物をとにかく大切にすること。いずれのお言葉にも、生徒たちは胸を熱くしていました。質疑応答の時間には多くの生徒からの質問に答えていただき、会場が温かい空気に包まれました。卒業を目前に控えた生徒たちにとって、素晴らしい時間となりました。



山田萌生さんは「小さな夢をたくさん持つ」というお話が印象に残っています。過去を振り返りながら何回もこの言葉を口にされていて、とても重要なのだと感じました。私は大きな夢を諦めないことが最も大切だと考えていたので、小さな夢をたくさん叶えていくとやがて自分のなりたかった自分になれるというお話が新鮮でした。また、目標を立てて過ごすことが大事とよく耳にしますが、富樫先生は「目標と想いとしんどいので小さな夢と叫ぶようにしています」と話されていて、発想を転換させて自分を奮い立たせることができることがとても素敵で、私も実践したいです。今日お話ししてくださったことを忘れず、これからの生活に生かしたいと思います」と感想を寄せてくれました。

18歳の主張

高校3年生は3学期に「18歳の主張」と題して、武庫川で過ごした日々の思い出や現代社会に対して感じていることなどをテーマに各クラスでスピーチを行いました。



2月21日には、各クラスの代表者が学年の生徒全員の前でスピーチを行いました。これまでにお世話になった方への感謝の気持ちを述べたり、大学生活への抱負を語ったりするなど、どのスピーチも卒業を間近に控えた生徒たちの素直で前向きな気持ちが伝わってくるものでした。

スピーチを聞いていた生徒からは「どのスピーチも素晴らしい」と、本当に気持ちが伝わってきた。自分自身のことについて考えるきっかけになり、今日発表した7名には感謝しています。「同級生のいろいろな思いを聞けたことがとてもうれしかったです。このような機会を作ってください、ありがとございました」などの感想が寄せられました。

SEE・GEEC発表会

2月19日、公江記念講堂でSEE・GEEC発表会が開催されました。今年度は、本校最後の高3CGコースSEEC系クラスと本校最初の高2CGコースGEEC系クラスが英語で発表しました。

高3CGコースSEE系担任 田辺 瑞歩 週5の外国人講師とのチームティーチング、3年間・6年間の集大成であるニュージージラード研修、1つのコースとして存在していたからこそ開催出来た6学年によるSEE発表会。どれもSuper Englishコースならではの魅力でしたが、新コース制の導入や感染症拡大により、「SEらしく」締めくくることが出来ませんでした。それでも生徒たちは最後のSEE生として、学校生活を振り返り、堂々と発表をしました。その姿はすでに立派な大人であり、5年前の幼かった頃がとて懐かしく思えるほどでした。これまでの経験を糧に、日本中・世界中に羽ばたいてください。

生徒代表 土用 悠子(高3)



3年間・6年間の集大成であるSEE発表会がついに終わりました。私たちは「Our wonderful memories」と題して、中学1年生から高校3年生までの思い出を会話形式で発表しました。SEEで過ごした日々は宝物だった、と改めて感じ、このメンバーで卒業できる嬉しさがある反面、寂しい気持ちでいっぱいです。最後は全員でダンスを踊り、支えて下さった全ての方に感謝の気持ちを伝えることができました。これからは、最高の仲間と過ごした日々を胸に頑張っていきます。

高2CGコースGEEC系担任 中原 知子

高校2年7組は、GEEC一期生として、MSタイムで取り組んできたプレゼンテーションを中心にを行いました。はじめに、一年間のGEEC生としての活動や学びについて簡単にまとめ、会話形式で会場を盛り上げました。その後、3つの班がSDGsに関連した興味のある内容について、提言を含んだプレゼンテーションを行いました。残りの班についても、すべての班が英語での動画作成を行い、コンテストにも参加しました。GEEC一期生として、短い準備時間の中で真剣に練習に取り組み、さらに一歩、クラスをつながりや英語力を深める素晴らしい機会となりました。

生徒代表 岡本 茜、伊熊 歩美(高2)

今までもCG・SEE発表会に出させていたいただいていましたが、今回はGEEC一期生として、より緊張感を持って参加しました。GEEC発表会を通して、クラスの仲や絆、団結力がさらに深まったように思います。それぞれが他の外部大会なども抱えてい

て、オンライン授業も途中で挟まるなど、忙しい中での準備でした。

しかし、こんなにも素晴らしい作品を作り上げる事ができて、本当によかったなと思います。保護者の方にも私たちの一年間の学びの成果を見ていただくことができ、嬉しかったです。また、今回の発表会の準備をする中で、この1年を振り返って、GEEC生として、クラスで本当に様々な経験をしたことも改めて感じると同時に、時間が経つ早さも感じました。1年後には卒業間近なので、一瞬だと思えます。時の流れの速さに負けないように、英語力もさらに伸ばしながら、あと1年クラスで過ごせる時間を大切にしたいと思っています。



第2回国際女性デー MUKOJOFORUM

3月5日、本学で第2回国際女性デーMUKOJOFORUMが開催され、第3部の「生涯キャリアデザインを考える」の最終選考スピーチに二次審査を通過した中学3年生の浅成愛子さん、伊藤美柚さん、藤長紗菜さん、高校2年生の久野美希さん、福嶋梨乃さんがリポートと録画で参加しました。その結果、中学部門では藤長さんの「一人でも多く救いたい」、高等学校部門では福嶋さんの「女性のライフプランについて学んだこと」がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。



中学3年生「15歳の主張」発表会

2月19日(土)、中学3年生は「15歳の主張」の学年発表会を行いました。2名ずつ選ばれた、各クラスの代表生徒たちが、中学校3年間の振り返りや、将来の夢についてスピーチをしました。世界に目を向けた、大きなテーマの発表もあり、中学校卒業を間近に控えた生徒たちの成長を実感する機会となりました。「研究活動」をテーマに発表を行った栗田七海さんは「みんなの方を見て、はっきり話すことを心がけました。緊張はしたけれど、自分の思いをしっかりと伝えることができて、良い経験になりました」と感想を話してくれました。

東北の幼稚園におもちゃを送りました!

7月の家庭科だよりで、10年前の東日本大震災時に送ったおもちゃを大切に使用してくれている幼稚園のことを紹介したところ、生徒たちが「私たちが贈

りたい」と申し出てくれました。そして、夏休みに高校3年生が中心となり、全学年の生徒がおもちゃを作って送りました。すると幼稚園から写真やお返事をいただきましたので、2月の家庭科だよりで紹介しました。生徒から「手作りのおもちゃを送ると言うことはすごくいいことだと思います。幼稚園の子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿がとても嬉しいです。私も来年度はぜひ作ってみたいと思います。」という感想を寄せてくれました。



百人一首大会を行いました

2月24日(木)7限目LHR(ロングホームルーム)の時間に、中学1年生は学年で百人一首大会を開催しました。感染対策として両手にビニール手袋を着用しての実施でした。先生方が札を読み上げ、生徒たちはクインを目指して必死に札を探していました。



第65回兵庫県高等学校総合体育大会 第4位

高等学校の総合体育大会は、参加校数と順位で学校ごとに得点が与えられ、その合計で順位を競います。本校運動部は第65回総体で26・00点を獲得し、兵庫県女子第4位となりました。得点に貢献したクラブは体操競技部、ソフトボール部、バドミントン部、水泳部 柔道部です。



武庫女書展

3月4日(6日)、西宮市民ギャラリー2階で、武庫川女子大学書道研究室卒業制作展と附属高校書道部卒業記念展が開催されました。書道部高校3年生の山本恵理さんと佐藤朝香さんは「想像以上にたくさんの方に観に来てもらうことができ、嬉しく思います。コロナ禍で制限された中、作り上げてきた作品を、学校生活で関わってくれた先生方や家族に披露する場を設けていただき、幸せに思います」と感想を話してくれました。



4月行事予定

Table with 2 columns: Day (日曜) and Event (行事予定). Rows include school start, orientation, health checkups, and various school activities.